

会議の設置趣旨・目的について

平成27年3月24日
自動車交通部旅客第一課

中部バス事業人材確保・育成対策会議の設置について

趣旨・目的

近年の人口減少・高齢化の進展等を背景にした社会全体の人材不足の中、事業構造の抱える様々な要因により、バスの運転者の安定的な確保はより一層困難となっている。

一方で、地域の生活交通の維持や近年の都市間高速バス需要の増加、訪日外国人2,000万人を見据えたインバウンド輸送需要も大幅伸びていく見通しであることを踏まえると、運転者不足を解消し、安定的な労働力を確保・育成をすることが喫緊の課題となっている。

そのため、昨年7月に本省にてとりまとめられた「バスの運転者の確保及び育成に向けた検討会とりまとめ」を踏まえ、中部運輸局管内における実態をより細やかに把握・検証し、バス事業者・業界、行政が一体となってバスの運転者の確保及び育成に向けた対策を推進することを目的とする。

構成メンバー

構成員：各県バス事業者、各県バス協会、愛知労働局、自動車交通部、各運輸支局
※必要に応じて、会議の運営上必要と認める者

事務局：自動車交通部旅客第一課